

あ と が き

昨年4月からの障害者自立支援法の施行と踵を接して、金剛コロニーの再編整備を進めています。そのひとつは、利用者ニーズを基本に地域生活への移行を進めたことによる施設の縮小、もうひとつは、高齢化重症化する利用者への適切な支援策として重症心身障害児施設「すくよか」の開設と特別養護老人ホームの建設です。

このような中で、私たち福祉職に求められるものは、人権擁護を基本に据えた専門性と支援サービスの質的向上です。そのため、コロニーでは、各種の研修、情報の提供などを行っており、この紀要の編集、発刊もそのひとつです。

今回の紀要は第19号目ですが、専門性向上委員会が編集に携わるようになってからは、4号目です。掲載されたものは、4編と多くはありませんが、いずれも日々の業務の中で得られた経験に裏打ちされたものであります。

施設での生活が地域社会と切り離されたものであることが許されないのと同じように、施設職員の日々の営みや考えがそのまま自足することはもはや不可能になっています。

個々に掲載された4編に対して忌憚のないご意見ご感想を賜り、紀要の目指す専門性の向上に繋がることを願ってやみません。

2007年3月

金剛コロニー専門性向上委員会

荒 川 厚

吉 住 博

山 田 裕 康

川 本 敏 久

山 田 裕 美

入 田 久美子

垣ヶ原 隆 男

永 原 信 江

瀬 崎 進

田 村 浩 子